

令和 2 年度事業計画

公益財団法人 大倉和親記念財団

1. 令和 2 年度事業計画書

自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 3 1 日

表彰・研究助成について次のように実施する。

(表彰金ならびに研究助成金の贈呈式は令和 2 年 1 1 月 3 0 日 (予定))

- ①陶磁器関係の分野において優れた技術の開発、発展等に貢献した人 (その人を代表者とするグループを含む) の表彰。

表彰金総額 2 件 2 0 0 万円程度

学識経験者を中心とする「選考委員会」にて、学会、業界等より広く当該技術の推薦を受け、これを審査選考のうえ理事会へ上程するとともに、理事会では選考委員会の推薦に基づき、当該対象技術を決定、表彰を行う。

- ②セラミックス (陶磁器、ガラス、セメント、耐火物、その他無機材料全般) の分野における研究に対する助成。

通常選考助成金総額 2 5 件 3, 7 5 0 万円以内

また、5 0 周年事業特別枠として、下記総額 1, 0 0 0 万円以内を設ける

女性・若手研究者特別枠総額 5 0 0 万円以内

オールドセラミックス系特別枠 5 0 0 万円以内

いずれも選考委員会にて、学会より広く当該技術の推薦を受け、これを審査選考のうえ、理事会へはかるとともに、理事会では選考委員会の推薦に基づき、当該対象研究を決定、助成を行う。

以上